

# サポーター（連携会員）募集キャンペーン （2023年1月末まで）

地区防災計画学会（会長：室崎益輝神戸大学名誉教授）では、2023年1月末まで「サポーター（連携会員）募集キャンペーン」を実施しています。

推薦人は不要で、正会員よりも、気軽に便利に活動することができます。

## 1 サポーター（連携会員）募集の趣旨

通常の学術研究団体というのは、大半が大学に所属する教員で構成されていますので、それ以外の方は、研究テーマに興味があってもなかなか参加しづらいところがあります。また、入会申請には、通常は学術研究団体の会員による推薦が必要になりますので、大学教員に知り合いがない場合は、入会申請自体が難しいという問題もあります。

そのような中で、当学会のシンポジウムに御参加いただきました防災士やコミュニティの現場で活動されている意識の高い方々から、アカデミックな「正会員」になるのは、敷居が高いが、当学会の活動にサポーターのように参加できないものかという御相談を多数いただきました。

そこで、当学会では、20年度よりこのような意識の高い方々を対象に、当学会のサポーター（正式名：連携会員）の募集をさせていただいております。

## 2 キャンペーン期間2023年1月末まで

入会キャンペーン期間中に入会（登録）されたサポーター（22年度連携会員）の方々には、年会費を半額（5千円）とします（入会金2千円）。また、当学会発行の書籍（定価1,500～4,000円程度）を無料で贈呈します。なお、23年3月に発刊される地区防災計画学会誌26号以降の学会誌が無料で郵送されます。当学会の年度は、4月～翌年3月（翌年度自動継続。）になります。

### 【サポーター（連携会員）の入会申込ページ】

<https://gakkai.chiku-bousai.jp/entry01.html>

## 3 サポーター（連携会員）として想定される方

サポーター（連携会員）として想定される方は、当学会の活動に賛成し、コミュニティ防災に関するノウハウを吸収して自己のレベルアップを図りつつ、学会の活動を支援したいという意識の高い方で、アカデミックな「会員」になるには敷居が高いと感じている方を想定しています。推薦人は不要で、気軽に便利に活動することができます。

例えば、以下のような方です。

- ①地区防災計画づくりの情報収集を中心に考えている方  
→ 正会員と同様に学会誌、会員ニュースが送付されるので最新情報が入手できます
- ②非会員としてシンポジウムに参加するだけでは物足りない方  
→ 交流の場では正会員と同じ扱いになり、シンポに優先参加できます
- ③積極的な共助の活動をしたい方  
→ 共助は相互の助け合いですので、当学会をぜひ支援してください
- ④推薦人がいない方  
→ 連携会員の入会（登録）には、推薦人は不要です
- ⑤アカデミックな論文執筆や個人報告等の経験がない方  
→ 連携会員は、論文投稿や個人報告等をすることが想定されていません
- ⑥総会等への参加や役員の仕事をするのが面倒な方  
→ 連携会員は、総会への参加、議決、役員等への就任が想定されていません

## 4 サポーター（連携会員）のメリット

- ①推薦人は不要で、気軽に便利に活動することができます。
- ②学会誌（大会時の梗概集を除く）の無料送付（年間3冊程度・非会員販売価格1冊4,000円）
- ③学会発行の書籍のバックナンバーの割引購入（学会誌は非会員の半額で購入可）
- ④会員ニュースの送付（メールによる最新情報を不定期送付・ここ1年で10号以上送付）
- ⑤シンポジウム、研究会、大会、懇親会等の優先参加（優先参加枠が設けられた場合）
- ⑥シンポジウム等のオンライン再放送の視聴（会員・連携会員限定再放送が実施された場合）
- ⑦その他、会員や連携会員同士の交流等のイベント（検討中）